

(別紙5)

整理番号 2017P-175

補助事業名 平成29年度 福祉機器の整備 補助事業

補助事業者名 社会福祉法人 崇徳会 高齢者総合ケアセンター マザーアース

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

使用していた特殊浴槽が年数もたち、故障が多くなっていました。修理等も頻繁となり、苦慮していました。

お湯の温度も安定せず、こまめにお湯の温度をチェックしなければいけない時もありました。

介護度の高い入所者、利用者達の楽しみは、ごく限られたものになるのが現状です。その楽しみのひとつが、入浴です。

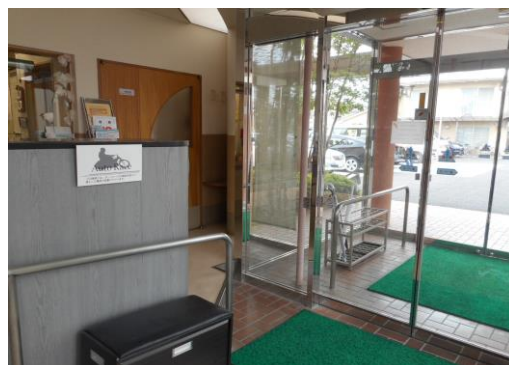
入所者達にゆったりと快適な入浴をしてもらうことが1番ですが、入浴補助をする介護職員が安心して入浴補助することができることを目的に本事業は行いました。

(2) 実施内容

電動昇降式入浴装置システム2000-Ver2プレスト

昇降式リフトロリーボレロ (電動)

<http://mother-earth.or.jp>



入浴予定のない土曜日の午後から搬入してもらい、夜遅くまでかかりましたが、無事、設置することができました。翌月曜日の午前中から早速、使用しました。

入浴された利用者は、とても気持ちよさそうに入浴されていました。

入れ替え前の浴槽はお湯の温度調節が不安でしたが、間違いなくでき、熱湯風呂になる心配もなくなりました。 hidro マッサージ装置がついているので、その効果も期待できます。故障や停電等、緊急の際、本体下部に下降レバーがあるので、入

(別紙5)

浴中でも浴槽を下降させることができるので、安心です。

サイドレールの幅が長くなり、より安全が保たれるようになりました。

介護職員が安心して入浴介助ができます。

また、昇降式リフトについて、以前の安全ベルトは布製で、入浴する度消毒をしていました。しかし、新しいリフトの安全ベルトはビニール製なので、毎回消毒する必要がなくなりました。介護職員には楽になった点です。

また、標識について、本来であるならば玄関の柱又は壁部分に設置しなければならないのですが、写真の通り、当法人は玄関がガラス張り、柱も丸いので取り付けることができませんでした。担当の方と相談の上、玄関入ってすぐの場所に取り付けました。

2 予想される事業実施効果

入所している利用者の高齢化が進むと、必然的に介護度も増していきます。

重度化していくと、どうしても寝たきり状態が続き、全身の状態が悪くなります。

入浴することで、褥瘡予防等入所者の苦痛を和らげることもでき、穏やかに過ごして頂くことができると思います。入浴補助をする介護職員の負担もかなり軽減できるはずです。

ここで浴槽を新しく入れ替えた事で、向こう8年間、年2回のメンテナンスが受けられ、故障、修理の対応も約束されました。いつでも安心して、安全に入浴させることができます。

3 印刷物等

機関紙、活動報告パンフレット等は作成していないので、ホームページのみの発信となります。

ホームページ [\(<http://mother-earth.or.jp>\)](http://mother-earth.or.jp)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 社会福祉法人崇徳会 高齢者総合ケアセンターマザーアース
(シャカイフクシハウジンスウトクカイ コウレイシャソウゴウケアセンターマザーアース)

住 所： 〒356-0053
埼玉県ふじみ野市大井621-1

代 表 者： 理事長 野溝 守 (ノミゾ マモル)

担 当 部 署： 総務 (ソウム)

担 当 者 名： 橋詰 ひとみ (ハシヅメ ヒトミ)

(別紙5)

電話番号： 049-261-0700

F A X： 049-261-0701

E - m a i l： mother_earth@nifty.com

U R L： <http://mother-earth.or.jp>